



# 進路だより

静岡県立沼津聴覚特別支援学校

進路指導課 令和7年6月

文責：土屋 玲二 No.2

5月26日（月）から6月6日（金）までの10日間、高等部生徒は県内の企業や福祉サービス事業所で、職場実習を行いました。

3年生にとっては、就職を前提とした実習となり、緊張感をもって取り組んでいました。また、2年生にとっても貴重な社会経験の場であり、自分の進路について考える良い機会になりました。

6月20日（金）には実習の報告会を行い、できたことや課題を発表しました。今回はジヤトコ株式会社の方も見に来てくださり、その時お話しいただいた「学校生活で身につけて欲しいこと」を下記に記載しましたので、今後の参考にしてください。

後期の職場実習は、10月6日（月）から17日（金）までです。



## 職場実習先での仕事内容・振り返り

企業名・福祉サービス事業所名	仕事内容	振り返り ○できたこと ●課題
ジヤトコ株式会社 (富士市)	自動車部品の組み立て (プレス・ショット作業)	○手順を覚えるために、仕事が終わった後、自分からメモを取ることができた。 ●製品の種類によってやり方が違うため、最初は混乱してしまった。
本田技研株式会社 (浜松市中央区)	自動車部品の組み立て (組立・ギア加工)	○内容が合っているかどうか、復唱して確認することができた。 ●「マスクを外してください」等の必要な支援をお願いできない事があった。
ひふみの森【A型】 (浜松市中央区)	・農園の草取り ・自動車部品の組み立て	○作業終了の報告や不明な点の質問を自分から進んでできた。 ●長袖で作業をするというルールを守れないことがあった。
みちしる【A型】 (富士市)	・菓子包や靴紐の検品 ・ウェットティッシュの袋詰め	○一日立ち作業だったが、集中して取り組むことができた。 ●自分から挨拶することができなかった。
でじるみ【B型】 (富士市)	パソコンでキャラクターの作成	○自分でこだわってキャラクターを作り上げることができた。 ●ツールを使い慣れるのに、時間がかかった。

## 学校生活で身につけて欲しいこと（ジヤトコの方より）

- ①規則正しい生活をして、働くための体力を身につけて欲しい。  
⇒早寝早起きと三食しっかり食べることが大切である。
- ②自分自身の夢や趣味を持ち、その目的を達成するために働く意識を持つ。  
⇒自分のため、両親のため、家族のために働く。
- ③報告・連絡・相談をしっかりと行い、それが習慣となるようにする。  
⇒責任をもって働くために、報連相はやらなければいけないことである。



## 職業教育展（7/11）とPR展（7/2～10）について

職業教育展では、沼津・三島・田方地区の特別支援学校7校の作業製品の販売を行います。当日は、たくさんの来場者でにぎわいます。また、その前のPR展では、作業製品の展示と学校紹介パネルの掲示を行います。ぜひ、御来場ください。

◎日 時⇒職業教育展 7月11日（金）10:00～14:00

PR展 7月2日（水）～10日（木）

◎会 場⇒イーラde 1階催事場

（沼津市大手町一丁目1番6号）

※沼津駅南口より徒歩1分です。

※詳細は、先日配布した案内を御覧ください。

昨年の様子



今年度のポスター

